

fff サンフレンズだより

サンフレンズの 確かな運営に向けて

No. 77 2015. 2. 21
発行：社会福祉法人 サンフレンズ
編集：法人事務局
〒167-0023
杉並区上井草3-33-10
03-3394-9833



今年は無年。イメージのように穏やかな年であって欲しいと思う。

政府は、来年度予算案を過去最高の 96 兆 3420 億円とした。しかも、その 40%近くが国債等による借金である。一体、誰がどのように返済するのだろうか。銀行も返済見込みがなければ融資をしないし、返済できなければ担保物件を没収する。行政もそうである。税金を滞納すれば強権的に差し押さえる。しかし、政府自身が行うことについては何もないのである。一般の常識では理解できないことがまかりとおることに、国民は誰もが疑問に思っている。また、昨年からは介護保険と社会福祉法人の見直しがおこなわれた。介護報酬は、2.27%引下げに止まったものの、利用者の処遇低下は必然と言われている。

しかし、現場では利用者の処遇低下は何が何でも避けなければならないと、工夫し踏ん張っているところである。もともと介護保険がスタートする時は、介護は家族介護から社会化するとして、2025 年のピークに向けて設計したにも関わらず、介護保険の改定の度に悪化する一途をたどっていると言える。

昨年はマスコミをはじめとして政府関係委員会においても、社会福祉法人、特別養護老人ホームに対する内部留保問題のキャンペーンがおこなわ

れた。確かに、指摘されるような法人もあるかもしれないが、それは一握りであり多くが将来への不安を抱えながら青息吐息の経営を行っているのが実態である。

今、サンフレンズにおいても、この 2 年間にわたり苦しい思いをしながら経営改善に向けておこなってきたところだが、そこには常勤・非常勤すべての職員に対して痛々しい負荷をかけさせてきたことに申し訳なく思うとともに、赤字体質構造の改善に向けて理解と協力を求めているところである。おかげで今年度は赤字にならない予想が立っている。しかし、赤字体質構造は、まだ改善の途上であり、あと 2~3 年かかるところである。さらに新たに加わった介護報酬の引き下げ等々は社会福祉法人に突き付けられている課題であり、何としても乗り越えなければならない。

サンフレンズが単なる介護事業者ではなく、地域の「福祉と文化」拠点として、前身の杉並・老後を良くする会の運動をふまえ、地域ニーズに応えていくためのボランティア、NPOをはじめとする関係者のネットワーク化の構築に向けた法人運営が必要である。そのためにも、常勤・非常勤すべての職員の専門「知」、経験「知」、多様な視点、創造力を高めていくための研修を強化することが必然である。

もう立春である。寒風の中で桜の枝先には蕾が少しずつ膨らみはじめている。今、着実に力を蓄えていき、地域の中で福祉文化の拠点として歩みはじめているサンフレンズに役職員はもとより、地域住民、ボランティア、行政関係者の皆様のご支援を願うところである。

理事長 安藤 雄太



サンフレンズの広報が大きく変わります

サンフレンズでは、2014 年度後半から法人広報のあり方について検討をすすめてまいりました。

新年度は、法人広報のあり方を根本から見直し、以下に取り組んでまいります。

1. 法人および法人職員の広報に関する意識改革

社会福祉法人サンフレンズが、その本来の目的である「住民の視点に立った地域福祉の推進」を企画・実践していくためには、法人内だけでなく地域住民、地域関係機関・団体と連携・協働して進めなければなりません。そのために法人は、地域に向けての情報発信・活動周知をしながら、同時に地域からの情報・意見収集に努める必要があります。このように、法人の広報活動は住民とのコミュニケーションのための大切な手段であり、経営の一環として行われるべきものです。

これまで、サンフレンズは『サンフレンズだより』をはじめ、ホームページ、法人内各事業所の広報紙、イベントのお知らせ等の広報を行ってききましたが、その対象・方法・内容については、決して十分なものとは言えませんでした。

これからは、広報についての意識・知識を高め、広報活動の充実を図っていきます。

2. 適正な広報活動を行うための法人組織改編

- ① 広報業務についての法人組織全体としての理解・機能するための組織改革を行います。法人広報の責任者・推進管理者を置き、組織全体・事業所の情報（発信・受信）を集約・管理する仕組みをつくりまします。
- ② 事業計画と連動した広報計画（中長期計画を含む）をつくりまします。
- ③ 広報のための予算を計上しまします。
- ④ 広報研修を実施しまします。
- ⑤ 法人および事業所ごとの広報が計画どおりに実施されているかチェックし、その効果・成果について評価する仕組みをつくりまします。

3. 事業所広報の充実と法人によるバックアップ

法人が知らせる義務のある記事、例えば予算・決算・資産状況というものは、地域の一般住民に

としては関心が薄いものです。地域一般住民が関心を示してくださるのは「自分の住んでいる地域の情報」であるはずで、地域一般住民に何かを伝え、関心を持っていただく、言い換えれば地域住民とコミュニケーションをとっていくための手段である広報は、法人の地域拠点である各事業所が担うべきで、事業所広報の充実こそが今後の法人広報のもっとも大切な部分だと考えまします。

そのためにも、法人が事業所広報の充実に向けての意識改革・仕組みづくりをバックアップしていく必要があります。まずは意識改革の原動力になる職員の育成から事業所広報の充実を目指していきます。

4. 法人広報紙「サンフレンズだより」の改変

- ① これまで明確でなかった編集責任者を法人事務局長としまします。
- ② 発行体制を整え、年 4 回（4 月＝事業計画・予算、7 月＝事業報告・決算、10 月＝事業進捗状況報告、1 月＝新年ご挨拶）の計画的な発行を約束しまします。
- ③ 『サンフレンズだより』と各事業所で発信する情報の棲み分けをしつつ、事業所ごとの広報の充実を図りまします。
- ④ 電子配信を始めまします。編集が終わったら迅速にホームページに掲載し、教えていただいたメールアドレスにお知らせしまします。印刷や発送の手間を省略することでリアルタイム度の向上と経費節減を図りまします。従来の紙面発行も継続いたしましますが、時流に乗ってパソコンを使った方法への切り替えを少しずつ進めていきます。

情報の電子配信化にご協力いただける方は、リニューアル（改変）後のホームページに『**電子配信登録**』のコーナーを設けますので、**4 月 1 日以降に** <http://www.3friends.or.jp/> にアクセスし、お名前、メールアドレス等のご登録をお願いいたしまします。登録された方には、次号以降の『サンフレンズだより』の他、サンフレンズからの情報をメールアドレス宛に配信いたしまします。なお、この個人情報は、サンフレンズが責任をもって管理し、法人からの情報の電子配信以外の目的には使用いたしましません。

4月からホームページが新しくなります



3. 職員採用情報を充実します

福祉業界は現在、人材不足に悩んでいます。一方、この業界で働いてみようとしている方も多くいらっしゃいます。学校や学生、転職希望者に対して、サンフレンズがどのような人材を求めているのか？どんな職場なのか？わかりやすく伝えながら、人材の確保に力を入れていきます。

4. 協力者募集情報を積極的に発信します

事業運営をしていくうえで協力していただきたい方や、ボランティアさんの募集、またその財源となる寄付の募集についても、積極的に発信していきます。

リニューアル（改変）のポイント

1. 「地域とともにある社会福祉法人」としての姿をわかりやすくお伝えします

サンフレンズが「社会福祉法人」として、どのような考えをもって、どのように地域に貢献しているのか？介護保険サービスだけではなく、どんな地域貢献事業を行っているのか等について、わかりやすく伝えていきます。

2. サービス利用者が求める情報を、事業所ごとに迅速かつ定期的に発信します

事業所ごとの情報発信力の向上を促進し、随時（リアルタイム）そして定期的（最低でも月1回の更新）な発信を約束します。

- 事業所基本情報（事業概要、地図、利用料金、管理者）
- 月間プログラムや活動予定表
- 空き情報
- イベント情報
- 情報誌
- 直近の報告（ブログ＝写真・動画と説明文）



ここをクリックすると…

事業所ページが開きます

サンフレンズの
ホームページアドレスは
<http://www.3friends.or.jp/>
※これまでと同じアドレスです。



法人への寄付金および物品等を賜り、厚く御礼を申し上げます。

2014年9月1日から2015年1月31日までにご寄付をいただいた順に掲載しております。

- 《寄付金》 松尾廣高様・河周子様・村井恵美子様・窪田憲子様・田邊紀行様・宮本勝江様・川本瑞枝様・上井草商店街振興組合様・林伸子様・深沢栄子様・サンフレンズ応援団様・福士敬子様・井荻地区民生・児童委員協議会様・八木澤瑞穂様・金平輝子様・サンフレンズ後援会様・斉藤茂子様・永福寿会様・森山千賀子様・和泉寿会合唱部様・立教女学院 GFS 様・加藤晴康様・加藤恭子様・吉田啓造様・吉田孝仁様・安部邦子様・本橋文夫様・桂田いと様・竹之内ふみ様・匿名希望 20 名
(寄付金のお預かり後、2 週間以内に法人事務局より領収書を郵送いたします。届かない場合はお手数ですが、法人事務局までご連絡をお願いいたします。)
- 《物品等》 渡辺好美様・松元啓子様・寺田かつ子様・太田本子様・大野道子様・石井光子様・石川由紀子様・杉並区ソフトバレーボール連盟様・棚澤初枝様・太田正子様・匿名希望 5 名



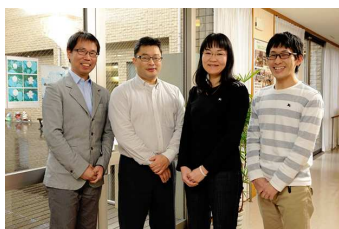
サンフレンズで働きませんか？

非常勤 介護職員
看護職員 募集

20代から40代活躍中！

| 職種 | 勤務地 | 時間・日数 | 給与 |
|-----------------------|------------------------------------|--|-------------------------------|
| 介護職員 | デイサービス 上井草ふれあいの家 上井草 3-33-10 | 8:00~19:00 の間で1日8h、 週1日以上 応相談 | 時給 900~1300 円 |
| 介護職員 | 特別養護老人ホーム | 7:00~21:30 の間で1日8h、 週2日以上 応相談 | 時給 900~1300 円 |
| 夜勤介護職員 | 上井草園 上井草 3-33-10 | 20:00~翌朝 8:00 (実働 8h) 週2日以上 応相談 | 1 勤務 10,500 円 (時給 1,200 円) |
| 看護職員 (看護師・准看護師資格者) | サンフレンズ善福寺 善福寺 3-27-11 | 8:00~17:00 または 10:00~19:00 (実働 8h) 週1日以上 | 時給 1,400~1,800 円 |

誰でも初めは新人でした。
分からないこと、
気になることは何でも
ご相談下さい。



* 正職員も募集中です。

お問合せ・応募の連絡先

03(3394)9833 法人事務局 人事担当まで

サンフレンズだより・ホームページへの
ご意見・ご感想をお寄せください

法人事務局 電話 : 03 (3394) 9833

FAX : 03 (3394) 9834

担当 : 石川・河野・鳥羽

ホームページアドレス

<http://www.3friends.or.jp>

E-mail アドレス

kamiigusa@3friends.or.jp